

実践事例や教材の活用事例等、英語科の先生方に参考にしていただける情報をお届けします。

実践
紹介「英単語99%」を授業で
最大限に使いこなす方法
—語彙力の定着と活用をめざして—江東区立深川第一中学校
紺野 正典

生徒の声 (3年間使用した感想より)

授業だけでなく英検®の対策にもとても役立ちました。英検®5級から準2級までの重要単語がぎゅっと凝縮されていて、この教材『英単語99%』に、必要な語彙がすべて詰まっていると感じます。サイズも持ち運びやすく、いつでもどこでも勉強できる点も魅力です。他校の友人に見せると、決まって『それ、いいなあ』とうらやましがられます。掲載されている英文はどれも実生活で使える実用的な例文ばかりで、非常に参考になります。音声もダウンロードできるため、自宅でも繰り返し聞いて学習できます。



はじめに 英語学習において、どのように語彙指導をされていますか。私が授業で用いている教材『英単語99%』は、生徒の語彙力を体系的に伸ばすうえで欠かせない存在です。

本教材は、学年や学習段階に応じて6つのステージで構成されています。

Stage 0：小学校で既習の語彙	Stage 1：英検®5級レベル
Stage 2：英検®4級レベル	Stage 3：英検®3級レベル
Stage 4：入試頻出語彙	Stage 5：英検®準2級レベル

英検®は、公益財団法人 日本英語検定協会の登録商標です。このコンテンツは、公益財団法人 日本英語検定協会の承認や推奨、その他の検討を受けたものではありません。

価格は3年間でわずか800円。加えて、音声データ、確認テスト、GoogleフォームによるWebテスト、赤シートなど多彩な付属資料が揃っており、極めてコストパフォーマンスに優れた教材です。

以下に、この教材を授業で効果的に活用する実践例をご紹介します。

1 授業冒頭のウォームアップでインプット

チャイムが鳴ってすぐに英語モードに切り替えるのは、生徒にとって容易ではありません。そこで、授業の導入として、軽い挨拶の後に『英単語99%』の音声データを流し、生徒はそれに合わせてシャドーイングを行います。

本教材では見開きに15個の単語が掲載され、発音記号やカタカナでの読みが付き、実用的な英文(1～2文)もいっしょに掲載されています(図1)。加えて、単語と英文の読み上げ音声がついております。たとえばStage 3



図1 見開きイメージ▶

では、“spend”に対して“I spent some money on books.”、“proud”に対して“He made me proud of myself.”というような例文が挙げられ、音声で確認できます。

1見開き分をシャドーイングしペアで読み合いする活動を授業の冒頭約4分で実施します。週に4回、同じページを繰り返し音読することで、語彙と発音の定着を図ります。

2 「確認プリント」と「月例テスト」でアウトプットを強化

語彙は、単に「知っている語彙 (receptive vocabulary)」だけでなく、実際に「使える語彙 (productive vocabulary)」として定着させることが重要です。本教材に付属する「確認プリント」は、その橋渡しとなるツールです。

1週間で15語×4週=60語を扱い、それをまとめた4枚の「確認プリント(WORD形式)(図2)」を生徒に配布します。そこから30問を抜粋して「月例テスト」として実施。「確認プリント」のデータをもとに、自作で出題内容を調整しています。

授業では、ペアでの読み合いや教材を参照しながらの確認を行い、月例テストを目標とさせ自学自習も促しています。希望する生徒が多いため、確認プリントは人数の2倍程度準備しています。「努力すればできるようになる」という達成感を味わわせる工夫も大切にしています。



▲図2 確認プリント

3 長期休暇後の「100題テスト」で総復習

授業では、月に4見開き8ページを進みます。これを1年間続けると、ほぼ1ステージ分(英検®の1級分)を学習することになります。しかし、授業中の一度の学習だけで定着させるのは困難です。

そこで、長期休暇明けには、復習も兼ねて既習語彙の「100題テスト」を実施しています。たとえばStage 2(英検®4級レベル)を終えた後、再びその単語をテストすることで記憶を強化します。

生徒はよく「どのように単語を覚えるのが最適なのか。」という質問を聞いてきます。私は、既習の単語の横に○△×をつけさせることで効率よく覚えるよう指示しています。

○: 見たことがあり、意味もわかる

△: 見たことはあるが、意味はわからない

×: 見たこともなく、意味もわからない

私は「△」をつけた単語から覚えるように指導しています。これにより、効率的かつ個別最適な語彙学習が可能になります。

このような総復習テストを通じて、生徒の語彙力が確実に伸びていると感じます。実際、毎月書かせている英作文課題の中には、この教材で習得したと思われる語彙が数多く登場しています。

おわりに 語彙力の習得は、英語学習の基礎であり、その定着には日々の積み重ねが欠かせません。『英単語99%』は、その積み重ねを無理なく、かつ確実に支える教材です。日常の授業の中に無理なく組み込むことで、生徒の学力向上に大きく貢献しています。

